

総合科学部長メッセージ



総合科学部長
関矢 寛史

1974年に創設された総合科学部は、学問分野の枠を超えた文理融合の教育と研究を通して、個人や社会が抱える諸課題の発見と解決に挑戦しています。

本学部では、中核となる学問分野を持ちながら他分野も積極的に学ぶ多専門性、並びに複数分野の知識や方法論を統合する学際性を併せ持ったジェネラリスト、言い換えれば、物事や世界を俯瞰し複眼思考するスペシャリストが育ちます。

総合科学部であなたの可能性にチャレンジしてください。

*総合科学科の詳細については、別冊の総合科学科のパンフレットやウェブサイト (<https://www.hiroshima-u.ac.jp/souka>) をご覧ください。



IGS 学科長メッセージ



IGS 学科長
フंक・カロリン

「当たり前と思っていたことは、なにひとつ当たり前ではない。」以前ドイツから留学してきた私に、日本がそう教えてくれました。自分の考えを問いただすところから、世界の新たな発見が始まります。世界に興味津々の皆さん、新たな考えを探求する力、他人と繋がる力、総合的に考える力、共に世界を創造し、動き出す力を IGS で一緒に育てましょう。

広島大学の理念

「自由で平和な一つの大学」という建学の精神を継承し、理念5原則の下に、国立大学としての使命を果たします。

- 平和を希求する精神
- 新たなる知の創造
- 豊かな人間性を培う教育
- 地域社会・国際社会との共存
- 絶えざる自己変革

総合科学部の沿革

- 1974 広島大学総合科学部総合科学科設立（地域文化、社会文化、情報行動科学、環境科学の4コース）
- 1987 地域文化、社会科学、外国語、数理情報科学、物質生命科学、自然環境研究、生体行動科学の7コースに改組
- 1992 人間文化コース新設（計8コース）
- 2000 プログラム制導入（6教育プログラム・自主編成プログラム）
- 2006 プログラム制改革（10教育プログラム・自主編成プログラム）
- 2013 プログラム制改革（1教育プログラム・3教育領域・12授業科目群）
- 2018 国際共創学科（IGS）新設